

令和4年7月26日

関係者の皆様へ

東海農政局

明治用水頭首工の漏水事故について

明治用水頭首工において発生しました漏水事故により、関係者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしており、お詫び申し上げます。

現在、明治用水頭首工における左岸側の応急対策については、漏水の流入箇所を周囲を矢板や大型土のうとコンクリート等で囲む工事を行っております。

これまで、7月下旬頃の完了を目指していましたが、雨天が続き、河川流量が増加したことから、河川内での工事ができない日が続きました。

このため、今後の降雨等による工事中断、及び流入箇所をコンクリート等で覆い閉塞する工事の追加も加味して、予定工期を延伸し、8月末の完了を目指すことといたします。

また、この工期延伸に伴い、右岸側の取水については、これまで自然取水とポンプ取水の併用により対応してまいりましたが、7月末までにポンプの増設等を行い、18 m³/s（※）の確保を目指すこととします。

左岸側の取水については、現在設置しているポンプにより、引き続き、対応してまいります。

利水者の皆様、地元の皆様には、何卒、御理解をいただきますようお願い申し上げます。

（※）過去10年間の8月上・中旬の平均取水量

明治用水頭首工 左岸応急対策

- 漏水の流入箇所を矢板や大型土のうで囲う工事を進めています。
- 矢板の設置後、できる限り流入箇所に水が流れ込まないようにするため、矢板の内側全体を土のう等で埋め、その上をコンクリートで覆います。
- その後、大型土のうを設置します。
- 本工事は、天候にもよりますが、8月末の完了を目指します。

